



愛知県営平針住宅（9街区・C～F棟）

愛知県営住宅のPFI方式による建替事業。昭和38～39年に建設された既存住棟（12棟・268戸）を解体し、4棟・219戸の県営住宅に建て替える。

団地中央の原っぱや雑木林の残る「でこぼこ山」を中心に、地区計画で求められている広場や緑地を拡張することで、細口池公園から運転免許試験場まで連続する緑とコミュニティ空間のネットワークをつくり、緑豊かで潤いのある住環境を形成する。

耐震壁を集約した可変性の高い構造躯体や多様な住まい方に対応できる可変型住戸プラン、通風・採光性能を高めたパッシブデザイン、県産木材の積極的な活用等の様々な工夫を行った。

所在地	愛知県名古屋市天白区
発注者	大日本土木株式会社（代表企業）
敷地面積	約3.75ha
用途	県営住宅（219戸）
構造・規模	RC造・地上5～9階
延床面積	約13,600㎡
竣工年	第一工区：2023年度、第二工区：2025年度（予定）